

保幼少中一貫教育を推進する東通村では、こども達が豊かな感性を発揮し合い、10月7日（金）にはこども園ひがしどおりで音楽発表会が、16日（日）には東通中学校文化祭が、22日（土）には東通小学校学芸会が開催されました。

こども園ひがしどおり音楽発表会

こども園ひがしどおりでは、「宇宙」をテーマに、5回目を数える音楽発表会が開催されました。

オープニングでは、4歳児がゴミ箱や鍋のふたなどの家庭の台所用品を打楽器に見立て、「宇宙戦艦ヤマト」を演奏しました。

続いて、4～5歳児による合唱が行われ、「星に願いを」や「地上の星」などの曲を大きな声で歌いました。

最後は、5歳児による器楽演奏。今年は、「木星（ジュピター）」と「スターウォーズ」メドレーの2曲を演奏しました。非常に難しい曲なのですが、園児たちはこれまでの練習の成果を発揮し、見事な演奏をしていました。



東通小学校学芸会

小学校学芸会は、「見せよう東小魂 歓声響く学芸会」のテーマのもと開催されました。

吹奏楽部の演奏、劇や音楽、表現など各学年それぞれが練習の成果を発揮していました。踊りや器械運動を取り入れたプログラムもあり、会場から惜しめない拍手が送られました。

6年生による劇「水戸黄門」は、東通村の特産品「ほっかりん」の偽物が現れたというストーリーで、劇に見入りながらもご当地ネタにときおり笑いが起こっていました。

最後に、全校で「COSMOS」と「ふるさと」を合唱し、6年生による挨拶で学芸会は幕を降ろしました。



東通中学校文化祭

中学校文化祭は、生徒会テーマ「日進月歩～未来への前進～」のテーマのもと開催されました。

午前の部では、モザイクアート発表や英語スピーチ、演劇、吹奏楽演奏が行われ、この日のための準備・練習の成果を遺憾なく発揮していました。また、ニュージーランド海外研修報告会では、生徒達がニュージーランドでの思い出、学んだことを写真や映像、踊りなどを交えながら発表していました。

午後の部に行われた合唱コンクールでは、各学年が自分たちで選び、練習してきた曲を堂々と歌いました。

最後に、全校でよさこいを披露し、盛大な拍手が送られました。

